

須賀川地区

浜尾遊水地追加掘削（二次掘削）が完了！

浜尾遊水地は、阿武隈川が洪水のときに川の水の一部を一時的にため込み、下流へ流れる水の量を減らすための施設です。この施設の容量拡大のため平成 24 年度より実施しておりました浜尾遊水地の追加掘削が完了しました。

浜尾遊水地掘削の経緯

H10 平成 10 年 8 月洪水を受け、「平成の大改修」の一環として整備を開始、平成 16 年度に概成（一次掘削完了）。

H23 9 月の洪水で概成後初めての貯留。須賀川観測所の水位を約 30 cm 低減する効果を発揮したものの、計画高水位を超過し、下流の市街地で浸水被害が発生。



H24 下流の市街地における浸水被害を軽減するため、平成 24 年度より浜尾遊水地の容量を拡大する追加掘削を実施。

H31 追加掘削完了



追加掘削のイメージ



洪水調節容量が約 **180** 万 m³ から約 **230** 万 m³ に拡大

掘削した土砂はどこに？

遊水地の掘削により発生した土砂は、県のは場整備や復興道路整備などの現場へ運搬し、盛土材として有効活用されました。



観測員の
皆様へ

年度末のため、3 月の点検・整備記録表は 20 日頃までに出張所に到着するようにお送りいただきますようお願いいたします。また、2 月末に来年度分の点検・整備記録表や操作記録簿などの一式を送付いたしました。2 名で担当していただいている箇所は代表の方にお送りしておりますので、ご確認の上まだ届いていない場合は郡山出張所までご連絡ください。